



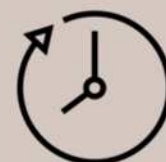
積み付け設定お助けソフトができました！

パソコン上で簡単に積み付け設定ができるパレタイザーエディター
 製品情報・積み付けパターンを入力するとデータが自動生成されます。
 より簡単に教示作業が行えるようになりました。

※一部、ワーク形状・特殊な積み付けパターンは対応できないものがございます

作業時間

作業時間 3分の1に



使用方法



製品名
 製品サイズ
 積み付けパターン

製品情報を登録

☆パソコン上で設定



マウス操作で
 箱の積み付け編集

☆パソコン上で設定



編集したデータを
 コントローラーに入れる



PALLETIZER

STAR SEIKI

導入しやすい・運用しやすい スター精機のロボットパレタイザー



低全高パレタイザー

「PXTシリーズ」

- ✓ 全高2m～天井低くてもOK
- ✓ キャスター装着で移動可能
- ✓ 省スペース・コンパクト設計

マルチストロークパレタイザー

「PXWシリーズ」

- ✓ 複数パレット等レイアウトに柔軟
- ✓ 六輪台車・かご台車にも対応可能
- ✓ ハンド含めて最大50キロ可搬



低全高マルチパレタイザー

「PXLシリーズ」

- ✓ 低全高ながら多段積み付けが可能
- ✓ 搬入・設置・メンテナンスが容易
- ✓ パレット載せ替えに最適

～お問い合わせ～

株式会社スター精機 営業部 営業推進課



パレタイザー
特設サイト



愛知県丹羽郡大口町秋田3-133



0587(95)7615



Ohguchi_Ekinfo@star.stertec.co.jp

積み付け設定時のお助けソフト
「パレタイザーエディター」10月1日 リリース
～ より一層、導入しやすく、運用しやすい ロボットパレタイザーへ ～

直交ロボットの株式会社スター精機（所在地：愛知県丹羽郡大口町秋田 3-133、代表取締役：塩谷陽一）は、2024年10月1日、ロボットパレタイザー（PXT、PXL、PXW シリーズ）の積み付け設定作業を大幅に短縮するお助けソフト「パレタイザーエディター」を正式リリースいたします。なお、このタイプのパレタイザーでは、他社も含め、初のリリースになります。

今回リリースする「パレタイザーエディター」は、お客様自身がパソコン上で簡単に積み付け設定ができるソフトウェアで、製品情報・積み付けパターン（荷姿）を入力するとパレタイザー本体にセットする設定データが自動生成されます。ソフトウェアは、リリース後に出荷されるロボットパレタイザー全機種（PXT、PXL、PXW シリーズ）に添付（無償）。「パレタイザーエディター」に必要な「機械情報」は、あらかじめ出荷時に設定されています。（一部、ワーク形状、特殊な積み付けパターンは対応出来ないものがありますが、今後、順次、対応していく予定です。

パレタイザーエディターは、インターネットブラウザ上で動き、視覚的である、直感的操作である、マウス操作である、ひとにやさしい便利機能が豊富です。使用方法は、パソコンに向かって、「1段に何個並べる?」「何段積む?」「製品サイズは?」「積み付けパターンは?」などの情報を入力し、マウス操作で箱の積み付けを編集していただくだけです。より一層、導入しやすく、運用しやすくなりました。

また、既出荷のロボットパレタイザーについてのご利用も可能です。（出荷時期により、準備作業が異なりますので、担当営業にお問合せが必要です。）従来の作業時間が、（設定内容によりますが、3分の1～10分の1）に短縮されます。設定内容が煩雑な場合ほど、効果が期待できます。



1. パソコンで「パレタイザーエディター」に製品情報・積み付け情報を登録します。
2. マウス操作で箱の積み付けを編集します。
3. 編集が完了したら、設定データを USB に保存します。



1. 本体のコントローラーから、設定データを登録します。



【 ご参考に 】

■ロボットパレタイザーは荷積み作業のナイスなパートナー

段ボール箱の積み付けロボット「ロボットパレタイザー」は、人に代わってパレットに箱を積み付けます。たとえ、手に持てる重さの箱でも、パレットに積み付けるとなると作業は延々と繰り返し。その繰り返しの作業は、体力的にも、精神的にも、辛いものです。そんな繰り返し作業を完璧にこなすロボットパレタイザーは、荷積み作業の強力な助っ人です。

■ロボットパレタイザーには指示が必要

坦々と箱の積み上げ仕事をこなすロボットパレタイザーも、設置しただけではどんな動作をすべきか、判断できません。何らかの方法を使って、動作を記憶させる必要があります。その作業を「ティーチング」といいます。その「ティーチング」と呼ばれる作業は、大変煩雑な作業で、作業時間もかかることから、お客様からも、その関連のご意見・ご要望が届いていました。

■お助けソフト「パレタイザーエディター」誕生！

そんな声にお応えし、パソコンで積み付け設定時の設定データを作成できる お助けソフト「パレタイザーエディター」が誕生しました。

■「パレタイザーエディター」とは

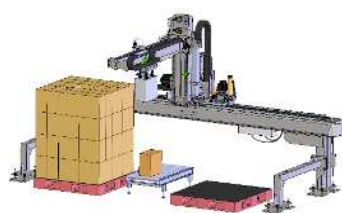
ロボットパレタイザーに作業動作を教えるために必要な「積み付けデータ」をパソコンの画面上で簡単に作成できるソフトです。ロボットを導入するライン上ではなく、パソコンで作成したデータをロボットに読み込ませる「オフラインティーチング」方式になります。新規ラインの立ち上げ時にもライン立ち上げ準備と並行して実施できたり、荷積み製品が変更になった際も稼働を止めることなく、パソコン上で「パレタイザーエディター」を使用して事前に準備作業が実施できます。

「ひとにやさしい・・・を受け継ぐ」 ～ スター精機の沿革から ～

人の手に代わって 産業用ロボットの礎として、初号機を開発

射出成形機が生まれて、しばらくの間、成形品は、開いた金型から、作業員が手で取出していました。人の手による取り出しは、金型に挟まれたり、金型に触れてやけどを負ったり、安全性に問題がありました。また、当時は、高度経済成長期の真っ只中で 24 時間生産を行っていました。その為、製品を取り出す為の作業員も 24 時間交代勤務で対応していました。当時、主流の産業用ロボットは大型ロボットしかなく、1 台 500 万円～1,000 万円と、中小規模のプラスチック製造会社には、とても手の出せないものでした。そんな中、スター精機では、現在の「取出口ロボット」の原型である「自動払い落とし機『K-500』」を開発、翌年に販売開始しました。その時の価格は約 20 万円。シンプルで扱いやすいとして、徐々に普及していきました。特に、今まで大きくて高額なロボットの導入を諦めていた中小規模のお客様も、ぞくぞくと生産現場の自動化を進めていきました。

そして、2020 年。先人たちが築いてきた「取出口ロボット」の直交ロボット技術は、かたちを変え、導入しやすい運用しやすい「ロボットパレタイザー」として、人に代わって荷物を積み続け、現場の省力化に貢献しています。そして、2024 年。「ひとにやさしく・・・」導入時や荷積み変更時の設定をやさしくサポートするお助けソフト「パレタイザーエディター」により、またひとつ「ひとにやさしく」を叶えました。



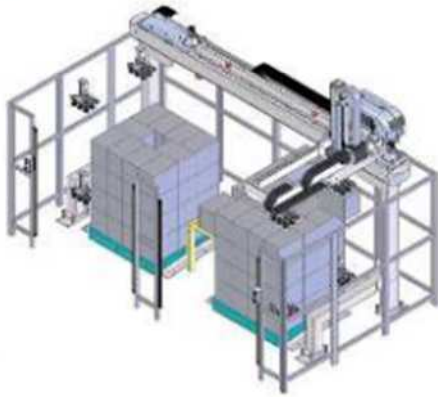
頼りがいのある その性能が、ひとへのやさしさを生む

※実績例※

マルチストロークパレタイザー PXW シリーズ

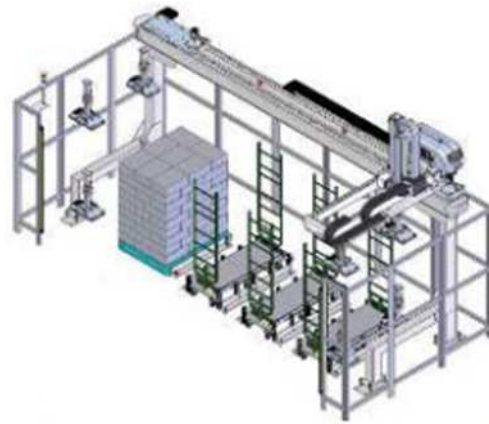
2パレット仕様 (PXW-1420)

- 荷物2種の仕分け
- 交換パレットの待機

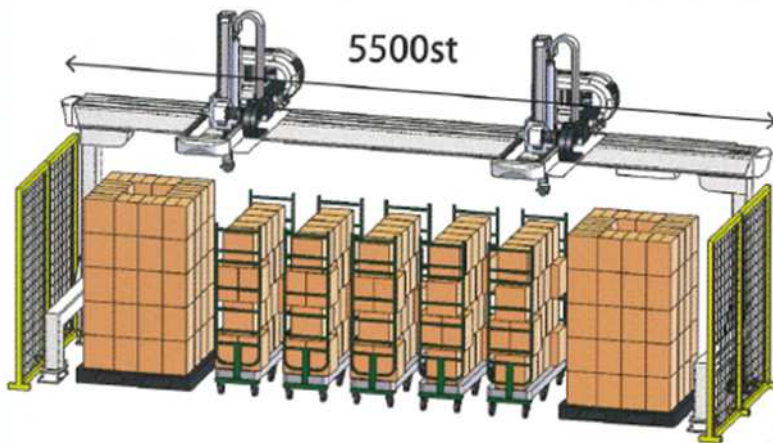


デパレ積み替え仕様 (PXW-1420)

- 6輪カートへの積み替え



アーム2台仕様 (PXW-1420)



※剛性のストロークは、12mの納入実績もあります。